

熊日学童オリンピック

スプリント選手権

～新型コロナウイルス感染リスクを軽減させた大会運営についてのお願い～

10月23日開催、第47回熊日学童オリンピック・第2回スプリント選手権は日本陸連からのガイドラインに沿って感染拡大防止に努めながら大会を運営して参ります。

[入場制限について]

① 大会1週間前から、別紙、熊本陸協ホームページ掲載の健康観察カード《Excel》

(1人につき1枚)を記入し、チームの責任者がとりまとめて、大会当日、受付・入場の際に、競技会参加のためのチェックシートと一緒に提出する。(競技者全員、入場する指導者) 提出がない場合は入場することができない。

提出するプリント

①競技会参加の為のチェックシート

②参加者名簿(監督、コーチ、選手)

③保護者名簿

健康観察カードは、チーム代表者が保管してください。(非常時に確実に連絡が取れるように保管をお願いします。)

※入場については以下の通り、制限される。

・競技者全員

・指導者(3名まで)

・保護者(参加選手の50%以下の入場とする。)

例:選手20名→保護者10名まで 選手15名→7名まで(小数点以下切り捨てる)

※以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭熱などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

②観客スタンドでは座席の間隔を十分に空ける。

③マスク着用（運動時を除く）、手洗い・うがいを徹底する。

④3密（密接、密集、密閉）回避行動を心掛ける。

〔競技者〕

① ウォーミングアップはできるだけ個別に行う。

② 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をする。

③ 更衣室の滞在は短時間にする。

④ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。

⑤ 体液の付着したゴミは自己責任で処理する。（ゴミは持ち帰り）